

第114号

大阪府高齢者大学同窓会

平成 22 年 12 月 27 日

吹田龙より

大阪府高齢者大学
同窓会吹田 発行



撮影 鍋谷 榮 氏 (写真部講師)

	頁	記 事	頁	記 事
目 次	1	表紙 松尾大社	10	高齢者大学 連絡協議会紹介
	2	年頭のご挨拶	11	ゴルフ、パークゴルフ部報告
	3	事務局報告・行事实施報告	12	高齢者大学校 紹介
	4	奈良社会見学会	13	吹田ホームページ案内
	5	小集団活動報告	14	投稿 温暖化防止対策 (深井氏)
	6	見学会・講演会案内	15	新年会 ご案内
	7-	各クラブの紹介 (7,8,9 P)	16	短歌・俳句 編集後記

年頭のご挨拶

辛卯の年

会長 梅本泰正

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、健やかに新たな年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨春会長をお受けして以来、十分なことも出来ず、会務に追われて過ごしてまいりましたが、役員をはじめ会員の皆様のご協力を得まして、新年を迎えることができました。

今年の干支は辛卯(かのとう しんぼう)。辛は、草木が枯れて新たな世代が生まれようとする状態を、又、卯は、両側に押しあげたさまを表し、閉じたものや障害を押し除ける意を含むとされています。昨年の重大ニュースとして記憶に新しいチリ鉱山での地下700mからの生還、この原稿を書いている最中に、63才の女性がトイレに閉じ込められて8日ぶりに救出されたとのニュース。辛卯が、閉塞した状態から脱する年と理解するならば、今の世の中が少しは良くなると期待したいものです。

閉鎖された極限状態からの救出のニュースで命の大切さや、その力の強さを再認識しました。飢餓や渇きよりも、孤独からの絶望感が命を縮めると云います。日常生活においても孤独は長寿の最大の敵と云えましょう。「何か持っていると言われ続けてきました。今日何を持っているのか確信しました・・・それは仲間です。」これは、

流行語大賞特別賞に選ばれた早稲田大学の齋藤佑樹投手の言葉ですが、孤独から遠ざけるのも仲間ではないでしょうか。

私達、老大・高大同窓会活動の狙いの一つは仲間づくりにあります。昨年、新たな取り組みとして、地区活動がより活発で参加が増えるよう、8つのブロック制をスタートさせ、手始めに認知症講座を共通テーマとして、昨秋3つのブロックで集会を開催、40%強の参加率を得ました。又、朗読クラブとパークゴルフクラブが発足し、クラブよりも簡単に運営出来る同好会制度もスタートさせました。これらはいずれも出来るだけ多くの会員が、何らかの同窓会活動に参加していただけるよう願ってのものです。

同窓会吹田の会員はここ数年減少し、現在は427名となっていますが、高齢者大学校の今春修了生の全員入会を期待するとともに、元会員の方にも戻って来ていただき、更に仲間が増えるよう、地区活動やクラブ活動の内容の充実を図ってまいりますので、皆様のご協力、ご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様のご多幸とご健勝を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。



生駒山上の初日の出

事務局からの報告

同窓会吹田役員会及び連協、高齢者大学校の情報を掲載。

行事等実施報告

同窓会吹田 11月役員会 [11/22 開催] 及び
12月運営委員会 [12/13 開催]

平成 22 年度「高大受講生」の同窓会勧誘 入会案内資料として「吹田だより 114 号」にクラブ・同好会特集を掲載。対象者 52 名宛ての案内を 1/7 運営委員会にて準備する。

年会費据え置き 現行 1,800 円の内、約 500 円は地区へ還付しており、実質 1,300 円は他同窓会と同レベルであり、据え置きとし、入会案内にて十分な説明をする。

認知症サポート養成講座 11/24 に第 2 ブロック(4,5 区)、11/25 に第 5 ブロック(10,11 区)が開催。これまでで 3 ブロックで開催、参加者計 65 名、参加率 40%強。

新年会 1/17 に開催。会費を前回より引き下げ 4,000 円で実施すると決定。歌声ひろば、ピンゴ大会等の経費として 40,000 円を行事費から支出する。

連絡協議会 12月役員会 [12/1 開催]

高齢者大学校 来年度募集開始。募集は、36 科、1,560 人。申込締切、一次が 1/15(抽選 1/17)、二次が 2/15(抽選 2/17)。

2/4 にいずみホールで音楽会開催
(案内チラシは 12 月に配布)

平成 22 年度「高大受講生」の同窓会勧誘

連協役員が分担して各教室にて、説明会(1/17-20)、入会受付(1/24-2/17)を実施する。各同窓会は対象受講生宛ての案内資料を 1/12 理事会に提出する。

来年度の親睦旅行の企画案 来年の NHK 大河ドラマ「江・浅井三姉妹」ゆかりの長浜を見学して、越前の名湯・芦原温泉(カニ付きプランも可能) 岐阜城の麓・長良川温泉の二案を中心に、2 月理事会で目的地等最終内容を決定する。

ボランティア 学校授業支援

12 月 2 日と 3 日の二日に亘り、南山田小学校 4 年生のアイマスク体験授業が、社会福祉協議会の指導で実施され、SA 吹田と同窓会吹田がお手伝いに参加。当会からは、「花みずき会」「すずらん

社協指導員から実施内容の説明

会」のメンバーと、同小学校校区近隣の 20 区と 19 区の有志が加わり、計 15 名が参加。

5 クラス 180 人の生徒たち、初めての経験に戸惑いつつも真剣に取り組んでいました。お手伝いとは言え、有意義な体験が出来ました。



第四回 社会見学会 開催報告

12月2日(火)、阪急山田駅前を定刻8時半に出発。参加者総勢42人は、遷都1300年で道路が整備され、渋滞も無く平城宮跡へ。三人の奈良観光ボランティアガイドの案内で、早速、遣唐使船、朱雀門と説明を聞きながらの見学開始。朱雀門から、近鉄の踏切を越えて1km、ぽかぽか陽気ですこし汗ばみながら、大極殿へ。最後の遺構展示館までたっぷり二時間の見学、少々空腹を感じつつ、バスで15分の近鉄高の原駅前のイオンショッピングセンターへ移動。店内のレストラン街で各自お好みでの昼食。

午後は、先ず福壽園CHA研究センターへ。世界のお茶を栽培する茶畑で、お茶と椿の交配種「茶椿」の花に少々驚き、お茶室へ。42人が大きな

茶室一杯に座っての大茶会。お茶の先生の軽妙な接待に足のしびれも忘れ、結構なお手前でした……。



最後の見学先は、参加者の大半が初体験の国立国会図書館。総務の担当者の丁寧な案内で、あらゆる出版物を未来に向けて保存する国会図書館の役割、運営などを聞き、六百万冊収容(数年後には二千万冊に)の地下4階の書庫にビックリ。

千三百年前の都、数百年前に盛んになったお茶、そして現在から未来へつなく図書館……タツプリ満腹感の一日でした。



朱雀門にてガイドの話に聞き入る



国会図書館の地下の書庫にて



大極殿

高御座



地区別・ブロック別、小集会活動報告

開催日	区	会場	報告内容	出席者名
9/12	10, 11	メイシアター	<p>救急救命講習会 メイシアターの小ホールで西消防署主催による救急救命講習会を受講、一人ひとりが実際に人工呼吸、胸部圧迫、AEDの操作を行い大変充実した講習を受けた。受講者は他の団体、個人参加者を含め総勢 30 名余りであった。</p>	<p>区長: 10 区 徳山修平 11 区 川端和代 副区長: 11 区 森山とし子 参加者: 10 区 3 名 11 区 5 名 計 8 名</p>
9/29	16, 17, 18	千里山佐井寺図書館 復元教室	<p>「認知症サポーター養成講座」を、地域包括支援センターから講師 3 名の派遣を得て開催した。認知症の病理と発症、発現、そしてその対処法について、プロジェクター等を使って分かり易く説明していただいた。</p> <p>明日は我が身の年代であるから、少しは理解している積りであったが、やはり誤解している事が多くて目から鱗の思いである。認知症の正しい知識を持たないで患者に接するのはお互いの不幸である。そしてこの講座を通して認知症サポーターが増えれば、認知症患者といえども地域社会で十分生活していけるのではないかと希望がもてる。</p> <p>最後に、吹田市で高齢者が生活していくに当たって支援体制を説明して頂いた。これを活用していつまでも活きいきと老後を過ごしたいと思った。</p>	<p>報告: 17 区 区長 盛貴恒夫 参加者: 24 名</p>
11/24	4, 5	福祉会館	<p>出前講座「認知症サポーター養成講座」地域包括センター、川口講師の話を約 1 時間半聞き、認知症に対する見方を新たし、早速参加者の何人かは、サポーターとしてお手伝いすることになった。</p> <p>この後、笑いと健康を受講されたご夫婦の落語 2 題を出席者全員が楽しんだ。昼食会は少し早い忘年会でお互いに近況報告を行い、懇親を深め、終了した。</p>	<p>区長: 4 区 藤井昭信 5 区 本澤陽子 参加者: 岩城延重、江副洋一、江副明子 大野スミ子、北野靖子、木下暎子、日下部律實、近藤弘明、田中きよ子 中西淳次、山村絹子、上田文子、小寺孝輔、瀬野文、西村幸雄</p>
12/6	13, 14, 15	万博パークゴルフおゆば	<p>第 6 ブロック (13 区、14 区、15 区) の初めての会合を万博パークゴルフ会場 忘年会をかねて開催した。</p> <p>午前の部: 今回賞品も出すこととお知らせしましたので、皆さんプレーにも力が入っているのが分かりました。パークゴルフが初めての方も参加されて、皆さん迷惑になるのではと心配されていましたが、思ったより簡単なので楽しくプレーされていました。</p> <p>午後の部: おゆばにて忘年会を行い、親睦を深めました。次回は認知症サポート養成講座開催に向けて準備に入る事を確認しました。天候に恵まれ 3 区合同で開催した為に、合計 13 名の方が参加されました。今後は開催の人数を心配する事なうなり、今後はこの形で行う事を確認しました。</p>	<p>13 区長 寺尾洋治 副会長 田村之男 石島照代、奥本和子 14 区長 山本隆造 副区長 五十嵐賢治 初井博昭、石井 潔 15 区長 藤原潤三 副会長 七尾正人 井上 繁、吉澤邦子</p>
12/29	その他	区ブロック全体	<p>ブロック制が実施されて半年になります。当初は認知症講座をスタートにブロックの仲間の親睦会を持ち、徐々に親睦ブロック活動を進める。というでしたが、各ブロックの連絡担当者が決まっていないのか、折角の会の報告がありません。</p> <p>すでに消化している見学会、研修会等又次回の掲載が可能ですので、ぜひご連絡を下さい。</p> <p>お知らせのあった会合等 9/10 遷都 1300 年平城京跡探訪 11/5 大阪大学、学園祭に行こう 1/26 繁盛亭で落語を聞く会</p>	<p>各地区、ブロックで忘年会が企画されています。</p> <p>大成功の企画があればお伝え下さい。</p>

見学会・講演会などのご案内

<p>同窓会吹田 吉例 新年会 各種演芸、歌声ひろば、ビンゴ大会・・・</p> <p>日時 1月17日(月) 10時30分～15時 会場 メイシアターレセプションホール 会費 4000円 申込み、まだ間に合います。 区長又は最寄りの役員へ連絡下さい。 (P-15 に詳細を記載)</p>	<p>主催 大阪府高齢者大学校</p> <p>第三回音楽会</p> <p>大阪音楽大学が贈る お話と演奏 日時 2月4日(月) 13時30分開演 会場 いずみホール 会費 前売り当日指定 2,000円 詳細は同封チラシを。 申込 06-6876-8523 梅本</p>
<p>同窓会吹田</p> <p>第二回 男の料理の集い(ランチの会)</p> <p>日時 2月28日(月) 10時～13時 会場 竹見台多目的施設 3F 料理実習室 会費 実費(六百円程度) 同好会結成を目指しています。女性の応援団も歓迎 申込先 06-6876-8523(梅本)</p>	<p>主催 大阪府高齢者大学同窓会連絡協議会</p> <p>連協 教養講座</p> <p>「浅井長政とお市の方」 講師 若井敏明 [高齢者大学校講師] 日時 2月21日(月) 10時～12時 会場 吹田市メイシアター中ホール 入場料 無料 申込み不要 問い合わせは 06-6876-8523(梅本)</p>
<p>主催 大阪府高齢者大学同窓会連絡協議会</p> <p>第3回 文化祭</p> <p>日時 2月21日(月)、22日(火) 会場 吹田市文化会館 メイシアター 開会式 21日 9:40～9:55 中ホール 作品展示(1階 展示室・ロビー) 初日 10:00～17:00 2日目 10:00～16:00 演芸会(2階 小ホール) 初日 12:30～17:00 2日目 10:00～16:00</p>	
<p>主催 同窓会吹田</p> <p>社会見学会 第五回予告</p> <p>当初、1月19日(水)を予定していましたが、見学先の都合により、3月24日に変更します。 詳細、申込は、1月末発行のニューズレターに同封します。 見学先は、2年前に落慶しました 総本山念仏宗無量壽寺を予定。 同寺は、敷地 55 万坪に、木造建築として東大寺大仏殿に比肩する本堂を始めとする総伽藍、展開、堂内の装飾、全て手彫りの彫刻、広大な庭園など、宗教を離れて一見の価値があります。</p>	

活動中の各部をご紹介します

いずれの部も、新会員を募集しています。新年を機にご参加を検討下さい。

1.ハイキング部	
部長	丹羽 豊
副部長	鎌田 武
部員数	49名
その他	会計 北ノ原 昭継
活動場所	関西地区
活動回数	月1回
会 費	1000円



2.カラオケ部	
部長	光畑 滋
副部長	藤井 昭信
部員数	18名 男 10女 8
活動場所	吹田市総合福祉会館
活動回数	第2・4火曜
会 費	200円 (先生謝礼1500円)

主な行事

年1回 同窓会吹田カラオケの集い
 年2回 懇親会及び忘年会での発表会、
 <レッスン生募集> まずは教室の見学に来て下さい。

3.写真部	
部長	別所 正明
副部長	村上 功
部員数	24名 (男20 女2)
その他	総務部長 野口 要
活動場所	撮影会 研究会関西:総合福祉会館
活動回数	研究会:隔月年6回、撮影会:年6回、 展示会
会 費	3000円

研究会 各自が作品を持ち寄り、投票で優秀作品の表彰を行う。

撮影会 会員の希望により、四季に応じた場所に出かけて楽しい撮影会を行っています。

展示会 モノレール千里中央駅、勤労者会館、同窓会文化祭などに定期的に出展しています

その他 初心、ベテランに限らず入部して、ご一緒に活動をしませんか。

4.書道部	
部長	京極 龍治
部員数	10名 (男4 女6)
活動場所	吹田第二集会所
活動回数	2回
会 費	3000円

竹翠会・村尾晞峰会長にご指導いただき研鑽に励んでいます。

5.歌体操部(なでしこ)

部長	
副部長	吉田 玉栄
部員数	20名
活動場所	千里山・佐井寺図書館
活動場所	毎月 第1日曜日、第3日曜日
会費等	年間1600円
その他	他の歌体換クラブの団体と連携、発表会に出演。

歌体換クラブは、平成18年4月に発足したクラブです。季節の歌やなつかしい歌をお腹から大きな声を出して皆で唄い歌に合わせて体の各部を順番に体操して、日常に使わない筋肉を動かしますので、健康増進に効果があります。また一歩進んで、仲間と共に福祉の輪を作り、介護予防ボランティア活動の養成と、社会に貢献を目標に活動しています。今後も会員の増員と活動の場を広げたいと願っています。

多くの会員の入会をお待ちしています。



6.ゴルフ部「楠会」

部長	大関 宏
副部長	廣政 俣彦
部員数	16名 (男14 女2)
その他	
活動場所	茨木高原、亀岡、箕面、大宝塚ゴルフクラブなど
活動回数	年4回 コンペ開催
会費	1000円

設立して2年半、構成メンバーも若い集団です。ゴルフを楽しみながら、ルールの勉強、エチケット・マナー 技術の向上を目指して、健康の維持と会員相互の親睦をはかっています。



7.朗読クラブ

部長	武智 久泰
副部長	前田 靖治
部員数	10名 (男3、女7)
その他	講師:前田 啓子
活動場所	吹二公民館
活動回数	第2・4金曜日
会費	1000円

部のテーマ「和やかに、楽しく声を出して」練習の始めには、「声だし」で大きく声を出してなめらかにする。

「青春」、「智恵子抄」などの作品を、講師の朗読に続いて全員で朗読する。

8. パークゴルフ部

部長	宇多 洋子
副部長	寺尾 洋治
会計	吉岡 静子
部員数	21名 (男11、女10)
活動場所	万博公園パークゴルフ場
活動回数	月1回
会費	年間 1000円、競技参加費 200円(賞品代)
その他	ハンデキャップ委員 佐々木 順次 与那城 博

スタートは午前 10 時頃で、競技終了後は昼食会で歓談して散会しています。会場は万博公園パークゴルフ場が定例会場になっていますが、年に 1~2 度他のコースにて開催する予定にしています。

パークゴルフは、ルールも簡単で特別な体力も必要ありませんので、誰でもプレー可能です。競技時間も 1 時間一寸で適当な運動になりますので未経験の方も是非参加されることをお奨めします。

9. 大正琴 同好会 「和の会」(なごみの会)

部長	小千田 房世(世話人)
副部長	
部員数	名 5名(男0 女5)
その他	
活動場所	竹見台多目的施設
活動回数	月2回
会費	なし

人数が少なくなり、クラブから同好会に変えて続けています。

月2回 集まり、楽しく音合わせをしています。声が掛ければ、ボランティアで演奏に出かけます

10. 同好会「男の料理の集い」(仮称)

部長	未定
発起人	湊 (20区)、梅本(19区)
部員数	名 (男 女)
その他	
活動場所	竹見台多目的施設
活動回数	
会費	実費

朝食、昼食、酒の肴は自分でやろう、非常時に家庭を支えられる程度に台所に立とう…。レシピ片手に気軽に料理にチャレンジしましょう。

新年度から同好会を立ち上げる計画で、22/10 に初回の昼食会を開催。2/28 に二回目を予定。

男性会員はもちろん、女性の応援団員(チアガール・チアバール?)も歓迎。



ゴルフ部

第10回「楠会」コンペ開催報告

日時： 11月1日(月) 9時10分インスタート

場所： 亀岡ゴルフクラブ

参加者： 13名

今回の成績上位者は次の通りでした。

		OUT	IN	GROSS	HP	NET
一位	坂東 宏彦	49	46	95	29	66・0
二位	高杉 悟郎	48	51	99	27	72・0
三位	紺社 悦三	44	41	85	9	76・0

これまでで一番多い13名の参加者で、午後一時時雨に見舞われましたが予想よりは好条件のもとで和気藹々とプレーを楽しみ、相互の親睦を図れたことに満足されたことでしょう。

尚、来年度も下記の通り開催を予定致しております

第11回	平成23年	4月	4日(月)	東海カントリークラブ
第12回		5月	30日(月)	亀岡ゴルフクラブ
第13回		9月	5日(月)	茨木高原カンツリー
第14回		11月	7日(月)	亀岡ゴルフクラブ

新しいメンバーの積極的なご参加をお待ち致しております。

(連絡先) 大図 宏 TEL: 06-6389-4168

パークゴルフ部

12月例会報告

12月度例会を、18日(水)に「万博パークゴルフ場」にて、15名の参加を得て開催しました。

当日は気温は低かったのですが、お天気に恵まれ、初参加者3名を加え、和気藹々のうちに、和やかな雰囲気で開催されました。結果は下記の通りでした。

		グロス	HD	ネット
優勝	丹羽 豊	64	11	53
準優勝	橋本 正行	65	20	45
三位	島谷 啓造	72	20	52
B・B	本澤 陽子	87	18	69

尚、橋本氏、島谷氏は初参加のため、規定により優勝はなく、丹羽氏が繰り上げで優勝者となりました。

お二人には次回頑張ってください。次回開催日は、1月27日(木)です。何方でも参加できますので、是非ご参加ください。クラブは借りられます。当日9時半ごろ、同上会場にお集まりください。

「大阪府高齢者大学 連絡協議会」の紹介

(HP から転載)

「大阪府高齢者大学同窓会」の運営に対しまして、会員の皆様方には「連絡協議会」(略称・連協)を通じ日頃よりご理解とご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。



荒木会長

「連協」はこの“ホームページ”を通じ、「地域同窓会」との情報の共有化と、高大修了者への PR による同窓会入会促進を目的として、今後皆様方からの情報をもとに、更に充実を図って行きたいと考えております。

「設立の沿革」

同窓会大阪	同窓会茨木	同窓会吹田
同窓会高槻	同窓会豊中	同窓会東部
同窓会枚方	同窓会東淀川	同窓会箕面
同窓会豊能	同窓会八尾	同窓会摂津
同窓会守口・門真	同窓会旭	同窓会池田

(*南部同窓会は協議会に加入せず、単独で活動)

2008年5月 東部同窓会を含む15の地域同窓会で連絡協議会を結成。 = 会員総数 3,374 名 =

「連絡協議会」の目的

- * 地域社会の交流
- * 地域への貢献活動
- * 地域での同窓会活動を振興
- * 会員相互の親睦

「連絡協議会」の事業内容

- * 大阪府との連携・協力
- * 高齢者大学校の運営に参画、各種企画に組織的に協力
- * 各種友好団体との連携
- * 教養講座の開催 (年 4 回)

- * 文化祭の開催
- * 一泊旅行
- * 機関紙「れんきょう絆」の発行(年 2 回)

21年度 文化祭の「作品展示」

2月22日・23日の2日間に亘って13地域同窓会と、13クラブ同好会および2団体により展示室とロビーに絵画(油絵、水彩)、写真、書、陶芸、俳句、ハンドクラフト、手芸、刺繍、彫塑(木彫り)、工芸品、盆栽等が出展され、それらの作品には永年に亘り培われた技量が輝いていて、来場者は賞賛しながら鑑賞されていました。

尚、作品展示の成功は地域同窓会の実行委員、クラブ代表、連協役員

の皆様方の献身的な活動の賜物であります。



大阪府高齢者大学 同窓会連絡協議会

ホームページ「れんきょう絆」へようこそ

地域社会と 絆 地域同窓会と

れんきょうの沿革 22年度行事予定 21年度行事の模様 組織図

連絡先「れんきょう絆」 同窓会入会申込書

012707

今回連絡のホームページを開設し、ご挨拶申し上げます。
 まずは「大阪府高齢者大学同窓会」の運営に対しまして、会員の皆様方には「連絡協議会」の企画・活動を通して、ご協力をお願い申し上げます。
 「連絡協議会」のホームページを開設し、地域同窓会との情報の共有化と、高大修了者へのPRによる同窓会入会促進を目的として、今後皆様方からの情報をもとに、更に充実を図って行きたいと考えております。
 この度「連絡協議会」のホームページを開設し、プロジェクトの推進力、特に由緒深い専門委員・実行委員の多大なるご協力により、まだまだ未定訳ではありますが、ここに立ち上げる事になりました。厚く感謝いたします。

連絡 荒木 会長

ホームページ (同窓会吹田HPからリンク)

高齢者大学校の情報

NPO法人になって三年目、高大は大阪府時代から大きく発展します。来年度は本科・ゼミ科、実践研究部の教科の増強と授業内容の改善を図ります。



長井理事長

また教室や事務局も大阪府中央区法円坂の大阪市教育会館に纏ります。隣りは大阪城公園です。

授業や活動で従来にない新しいアクションができます。私たちにとって待望の条件が整いました。

更に新しい話として、高大では、SA・同窓会などとともに大阪府から依頼されて「大阪アクティブシニア協会」を引継ぎました。

この協会に大阪府老人クラブも加盟してくれ、これでアクティブシニアの活動が一段と大きくなる条件が整いました。事務局も高大と一緒にの部屋です。

23年度募集科目

= 募集定員 1590名 =

本科 新設科目

「朗々福祉を楽しむ科」・「美の世界と芸術散歩科」・「中国語・文化交流科」・「歴史学近世近代科」・「歴史学近世近代科」・「自然文化を楽しむ科」・「IT・パソコン科」・「運動・スポーツ・健康科」など 8 科目

本科 継続科目

「SA 地域コミュニティー科」・「SA 伝承玩具・レクリエーション科」・「歴史学古代科」・「歴史学中世科」・「IT・パソコン科」・「音楽を楽しむ科」など従来の 17 科目
・共通科目 「おおさか学」・「市民活動基礎講義」

ゼミナール科 この講座は、高大及び実社会で戦力となるプロデューサの養成を目的とします。

実践研究部 新設科目

「アウトドア研究科」・「音楽鑑賞を深める科」・「総合芸能研究科」・「古典を深く味わう科」・「SA 子ども教室研究科」・「史跡ガイド研究会」・「美術研究科」 8 科目

実践研究部継続科目

「考古学研究科」・「中級英会話科」・「美術研究科」・「IT・パソコン研究科」

<機関紙「れいんぼー」から転載>



「大阪市教育会館」

(事務局は募集業務のため 11 月に移転しました)
(同窓会連絡協議会事務所 06-6533-9700)

平成23年度受講生募集のご案内

来年度は 本年度に比べて、教科23科目 36科目、授業日30日 38日と強化されました。教室も本年度は、piaNPO と大阪府社会福祉会館に分散していましたが、来年度は「大阪市教育会館」で開校されます。

皆様から、友人・お知り合いの方々に受講のお誘いをお願いします。

(下記 HP に応募者数を掲示しています)

受講申込み 第1次:1月15日(土)〆切 第2次 2月15日(火)〆切 抽選はいずれも2日後に行います。

The screenshot shows the website for NPO Osaka University for the Elderly. The main navigation bar includes '募集開始' (Recruitment Start), '3rd Anniversary' (3rd Anniversary), and 'Faculty' (Faculty). The main content area is divided into several sections:

- 2023年度 募集開始** (2023 Annual Recruitment Start): Recruitment starts on 2023.1.15. Includes a link to the 3rd Anniversary event.
- 3rd Anniversary** (3rd Anniversary): Celebrating 3 years since 2020.12.4. Includes a link to the 3rd Anniversary event.
- 外国人募集** (Foreigner Recruitment): Recruitment for foreign students. Includes a link to the recruitment page.
- 聴覚障害者募集** (Hearing Impaired Recruitment): Recruitment for hearing impaired students. Includes a link to the recruitment page.
- 教員募集** (Teacher Recruitment): Recruitment for teachers. Includes a link to the recruitment page.
- 月曜日コース** (Monday Course): Includes courses like '1. 地域コミュニティ科' and '2. 伝承玩具・レクリエーション科'.
- 火曜日コース** (Tuesday Course): Includes courses like '3. 歴史学14中世' and '4. 歴史学15近世'.
- 水曜日コース** (Wednesday Course): Includes courses like '5. 音楽鑑賞科' and '6. 歴史学16近代'.
- 木曜日コース** (Thursday Course): Includes courses like '7. 音楽鑑賞科' and '8. 歴史学17近代'.
- 金曜日コース** (Friday Course): Includes courses like '9. 音楽鑑賞科' and '10. 歴史学18近代'.
- 土曜日コース** (Saturday Course): Includes courses like '11. 音楽鑑賞科' and '12. 歴史学19近代'.
- 日曜日コース** (Sunday Course): Includes courses like '13. 音楽鑑賞科' and '14. 歴史学20近代'.

ホームページ (同窓会吹田HPからリンク)

ホームページ開設のご案内

高齢者大学同窓会吹田のホームページは、10頁の「連絡協議会」HPの開設趣意により開設したもので平成22年10月から運用しています。まだ内容が薄い状態ですが、今後会員の皆様と充実を図って行きたいと思っております。更新は随時行っていますので、投稿をお願いします。特にクラブ活動の実施結果の写真と簡単な説明を「Word」で送って下さい。またご希望もお願いします。(宛先は裏表紙にあります)

ホームページの表示はYayooなどの検索画面で「同窓会吹田」で最初に表示します。

URL <http://okdsuita.web.fc2.com> を入れることでも表示出来ます。



= HP の活用 =

右上は、クラブ紹介のリンクを開いたものですが、青色の下線はさらにリンクがありその頁が開きます。

右は、リンクから「吹田市」のHPを開いたもので、上のバー（市の組織・各課業務紹介）からたどると 私くしたちの街のあらゆる情報が見られます。

大阪府高齢者大学など関連団体へのリンクもありますので、来年度受講生の毎日の応募状況など見れます。

ほとんどの HP にはリンクがありますので、たどって行くと未知の情報の宝庫が開けます。尖閣ビデオをご覧ですか？

またお出かけしなくても世界中の街並みを車に乗って見物も出来ます！



広報部 森

地球温暖化防止対策よもやまばなし(その五)

深井 保

今年は9月に入っても残暑というには、あまりにも厳しい記録的な暑さが続き、熱中症で病院に運ばれたり、死亡したりする人が依然として後を絶たず、地球温暖化による異常気象を実感させられる夏でした。

世界に目を向けると、各地を異常気象が襲っています。日本よりはるか北方のロシアでは、炎暑、干ばつ、森林火災、スモッグなど、被害は様々な形で深刻化し、国難ともいえる様相を示しています。ロシアの西部やシベリアを中心に、1日の平均気温が平年より8～10度も高い猛暑が続き、モスクワでも連日35度前後に達したのです。干ばつも広がり、小麦が成育せず、世界有数の小麦輸出国であるにもかかわらず、自国の需要も満たせないという懸念から、ロシア政府は年内の小麦の輸出を禁止した。日本はロシアからの小麦の輸入は殆どないので影響は少ないとはいっても、小麦の国際価格が20%も上昇したのです。また記録的な猛暑で、ロシアの西部では森林火災や泥炭火災が広がり、首都モスクワも空がかすみ、市民もマスクを付けて生活せざるを得なくなり、マスクや携帯の酸素ボンベなどが売り切れるという事態まで生じたのです。

中国は大雨続き。西部の甘粛省では大規模な土石流が起き、被災者は4万7千人に達し、2万人が緊急避難した。温家宝中国首相は早速被災地を視察し、被災者を激励したのです。同州は人口の約56%はチベット族が占め、中国政府はことあるごとに手厚く支援して、人種問題が生じないように腐心している地域なのです。また全長約6300kmの長江の流域では、過去最大規模の洪水被害が発生し、被災者は約1億2千万人、倒壊した家屋は約57万軒に上り、また南部では6月中旬から続く大雨で、740人が死亡、370人が行方不明となった。福建、湖北、河南などの各省でも

例年の3割増しから2倍の大雨が降り続き、気象被害は中国全土に広がったのです。

パキスタンの水害は、7月下旬より降り続いた豪雨により引き起こされた。

同国を南北に流れるインダス川下流域の中部や南部の州に広がり、国連の報告では、死



者は1600人、被災者は400万人以上に達したとのこと。発生から1週間たってもなお拡大する被害に、同国政府や国連などの救援が追いつかず、日本政府も国際協力として、陸上自衛隊のヘリ6機と隊員200名を救援のため派遣したのです。

インドでは豪雨による鉄砲水が発生し、家屋の倒壊などで少なくとも住民ら100人が死亡、370人が負傷した。

一方、季節が逆の南米では寒波が猛威をふるい、各地で多くの死者が出ている。ボリビアでは過去に降雨記録がない地域で雨が降り、チリでは各地で吹雪による停電で交通が麻痺して町が孤立。アルゼンチンでは寒さで少なくとも14人が死亡、ホームレスの人を屋内に収容するなどの対策に迫られた。ペルーでも標高3千メートル以上の地域で零下24度を記録し、政府が緊急事態宣言を出した。ブラジル西部の州では家畜が2万7千頭も凍死したのです。

日本では、局地的な集中豪雨や大雨で、各地で大規模な土石流や深層崩壊が起り、多数の家屋の倒壊や多くの死傷者が出た。さらに梅雨明けより連日の猛暑が続き、9月に入っても気温の低下はもとより、秋の気配さへ見えないのです。意外と知られてないのが小中

学校の先生方の気苦労です。全国約40万の公立小中学校のうち、エアコンがあるのは10.2%に過ぎず、エアコンのない学校では、生徒の熱中症予防対策としては、冷水を飲ませ、うちわを与える程度のことしかないので、何しろ窓を開ければ熱風、室内は人息と汗、体育館は屋根がやけて蒸し風呂に、勿論涼しい緑の木陰もなく、秋の体育祭の練習をするにも生徒が集まる場所がなく、先生方もこの暑さは初めての経験で、ただおろおろして子供の無事を祈るばかりだったのです。

今年3月には国立天文台で「太陽の黒点の観測より、太陽は間もなく冬眠期に入る兆候がみられるが、太陽活動と気候変動のつながりは明かでない」との報告を、また気象庁では9月に入ってから「この異常気象は、炭酸ガスの増加による地球温暖化も影響している」との簡単なコメントを出しています。我々高齢者でも今年の異常気象は初めての経験で、地球温暖化の懸念と恐ろしさを痛感したのです。

地球温暖化防止対策として我々庶民に出来ることは、省エネ活動に協力し、間接的に炭酸ガス排出量の削減を図ることしかないので、具体的には太陽光発電の屋根への設置、省エネ住宅への断熱工事、その他

ありますが、太陽光発電を家庭に取り付けるには、国や自治体の補助をもらっても100万円前後かかるのです。太陽光発電を設置した家庭では、余剰の電力を電力会社が買取る制度により初期投資が回収出来るのですが、発電設備を持っていない家庭では、電気料金が値上がりするだけという不公平感が残るのです。現在ドイツ、イタリアなど余剰分の全量買取制度を導入した国では、急速に普及が進んでいます。

風力発電は、設備費が太陽光発電より安いのが利点ですが、風力発電は風任せで変動が激しいため、電力を買う電力会社から嫌われ、米国、ドイツでは普及が進んでいるものの、日本では低迷状態になっているのです。

炭酸ガスは石油、石炭、天然ガスなどの化石燃料を燃やすと必然的に発生する物質で、化石燃料をエネルギー源として使用する限り炭酸ガスの発生は避けられないのです。また化石燃料は有限の資源であり、いずれ枯渇問題が起るのは必須です。

今年の異常気象は「地球温暖化防止対策を早く打つ必要がある。対策が遅れたら手遅れのつかないことになるぞ!」という
こ
思えてなりません。(終わり)



= 新年会のお知らせ =

日時 平成23年1月17日

会場 メイシアターレセプションホール

時間 10時30分～15時

会費 4000円

・演芸 落語・朗読劇・大正琴・フラダンス

・歌体操・歌声広場・ビンゴ大会

・紹介 クラブ活動(ビデオ)

パークゴルフ・ハイキング・朗読・カラオケ

HP 高齢者大学吹田、高齢者大学校など投影

短歌

七区 二十五期小 河 陞

イラクより撤退のあとアフガンへ
血塗られし道限りなく続く秋色のいちよう落葉を敷きつめて
御堂の街は冬へと急ぐ投信の振込通知来し夜は
リスク忘れて多い目の熱爛

俳句

十二区 二十五期 佐々木 仙舟

慣れぬ手で男の料理秋刀魚切る
思考して文字入力之夜長かな
草紅葉打球の良くころがりて

原稿募集

会員の皆様より広く原稿を募集しております！

次回『吹田だより』の発行は、来年3月下旬を予定しております。

次回原稿は、3月10日までにお送りください。(都合により次々回へ掲載が廻る場合もございますが、その節はご了承ください)

原稿は1,000字程度とし、適当な用紙に書いてお送りください。

送り先 住所：〒565-0822 吹田市山田市場9-1-1213
 広報部：森 孝二 宛 TEL/FAX: 06-6876-2406
 メール：k-mori@ac.cyberhome.ne.jp

編集後記

この原稿を書いている現在、もう今年も残すところ十日余となりました。「月日の経つのは速い」と陳腐化された言葉ですが、さすが年末になるとやはり実感しますね。

さて、この「吹田だより」も、今年の発刊が最後となりました。来年は、1月末に「ニュースレター」の発行の予定です。3月末には「吹田だより」を発行致します。いつもご投稿いただいている方々も、それぞれに照らし合わせて、原稿をお送りください。送り先は、出来れば次回から上記、森氏の方へ直接お願い致します。(私の方へ頂いた分は転送致します)

話変わりますが、来年度はうさぎの年です。元氣よく、ぴょんぴょん飛び跳ね、活発な飛躍した年にしたいものです。そのためにも家の中に閉じこもっていないで、積極的に表に出るようにしましょう。この号にも案内が入っておりますが、1月17日は恒例の「同窓会吹田」の《新年会》です。手始めにまだ参加したことがない方は、思い切つて参加してみてはいかがでしょうか。楽しく、きつと何が得られることと思います。

最近はこの機関誌も区長さん方のお力添えにより、手配りが主流となり、8割強の方に、手配りで配送されております。従つてほとんどの方が、この《新年号》を、年内に受け取られるのではないかと思います。それでは、皆様良いお年をお迎えください。

広報部長 佐々木 記